

区政をきく (一般質問)

平成30年第3回定例会では、区政全般について、9名の議員が一般質問を行いました。以下、概要をお知らせします。

一般質問	
10月25日(木)	松永よしひろ 議員(民・無)
	つる 伸一郎 議員(公明)
	鈴木 ひろ子 議員(共産)
	鈴木 真澄 議員(自・未)
	藤原 正則 議員(無品)
10月26日(金)	鈴木 博 議員(自・未)
	たけうち 忍 議員(公明)
	筒井ようすけ 議員(無所属)
	南 恵子 議員(共産)

会派名は次の略語で記載しています。
自・未……品川区議会自民党・子ども未来 公明……品川区議会公明党
共産……日本共産党品川区議団 民・無……国民民主党・無所属クラブ
無品……無所属品川 ネット……品川・生活者ネットワーク

一般質問とは…議員が区の行政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して行う質問です。各定例会で行われます。

つる伸一郎 議員 (公明)



健康施策について

問 重症化予防、経済的負担軽減の観点で、幼児および小中学生等のインフルエンザ予防接種費用の助成を求める。

答 乳幼児の重症化予防や、学級閉鎖を減少させる等の効果もあることから、今後検討を進めていく。

問 小児がんになり抗がん剤治療などを受けると、使用前に受けた定期予防接種の抗体が失われてしまう。就学までの予防接種延べ23回を自己負担で再接種すると約25万2千円と高額である。必要な方に費用の助成をしては。

答 病気療養や集団生活のためにも、免疫の再獲得は重要。費用助成について、今後検討を進めていく。加齢に伴って心身の機能が低下し、要介護になる恐れが高い虚弱状態

のことをフレイルというが、運動以上に人とのつながりがフレイル予防になると指摘されている。柏市では高齢世代の方を初めとする市民フレイルサポーターが、フレイルチェック事業を市民同士で進めている。こうした取り組みを参考に、区でもフレイルチェック事業を実施してはどうか。

答 議員ご提案のフレイルチェック事業などは、健康づくり推進委員の新たな取り組みの一つにしていきたいと考えており、今後も先進事例等も参考にフレイル予防対策に努めていく。

親子が笑顔になる子育て支援策の拡充について

問 会派で視察した奈良市では、放課後学童クラブで夏の長期休業に飲食業者による昼食提供をスタートした。すまいるスクールでも土曜日や長期休業などに配食サービスを利用できる仕組みを作っては。

答 現在昼食を挟んで利用する際は、児童の体調やアレルギーに配慮できることから弁当持参としているが、様々な事例を検証し配食サービス導入の可能性を検討していく。
[その他の質問]
・児童虐待防止について

松永よしひろ 議員 (民・無)



羽田空港機能強化について

問 国土交通省が行っているオープンハウス型説明会の実施回数や方法は十分だと考えているか。より効果的な周知方法への区の考えは。

答 今までの国の取り組みは、不十分と捉えている。教室型説明会の開催や、新聞折り込みなど効果的な周知を引き続き求めていく。

問 在日アメリカ軍の管制下である横田空域の一部を利用する政府案について、アメリカ側は拒否するとの報道があったが、区の考えは。

答 国際交渉は国が担う役割だが、区も引き続き動向を注視していく。

問 高齢者福祉の充実について
区内の特別養護老人ホームに入りたくても入れない方の数は。

答 平成30年4月現在435人で、介護度や介護者の状況などを総合的に判断

鈴木ひろ子 議員 (共産)



区長選で示された民意は羽田新ルート撤回 「安全安心が最優先」と言うなら、国に撤回求めよ

問 区長の選挙公約「羽田の空路変更は何よりも安全安心を最優先」とは、安全・安心が保障されなければこの計画は撤回を求めるとのことか。区長は、羽田新ルート計画の姿勢を改め、オール品川で羽田新ルート撤回実現の先頭に立つべきと思うが、いかがか。

答 区民の理解については、国の責任においてしっかりと地域に対して説明を行うべきであり、引き続き国に求めていく。

問 区長が語った、高度を保って直前で下りる飛ばし方とは。

答 騒音軽減に向け、さまざまな視点での取り組みを国に求めている。
23区で最低の福祉は抜本的な改善

問 断し、優先順位を決めている。交通の便の悪い地域にコミュニティバスを取り入れるべきでは。

答 公共交通の更なる利便性向上に向け検討していく。

問 介護士の確保は今以上の対策が必要と考えるが、新たな対策は。

答 遠隔地からの採用や介護実習生等の受け入れの支援等、引き続き福祉人材の確保の支援に努めていく。

問 防災対策について
ペットと一緒に避難する同行避難訓練が行われた実績はあったか。

答 同行避難訓練の実績はまだないが、具体的なルール作りを進めていく。体育館等実際に入り、避難生活を送る訓練も必要なのは。

問 実際に即した内容の訓練が実施できよう検討を進めている。

答 避難所に自立型蓄電システム等で電源の確保や、小中学校の体育館に冷暖房設備が早急に必要では。避難所となる区立学校には72時間の稼働が可能な非常用発電機が設置されており、蓄電池の配備などについても検討している。冷暖房設備も早期の導入を計画している。
[その他の質問]
・オリンピック・パラリンピックについて

を 林試の森隣の公有地は、特養ホーム、障害者施設、認可保育園の増設を急げ

問 林試の森の隣には、特養ホーム、グループホームや就労継続支援B型などの障害者施設、認可保育園の増設を求めるが、いかがか

答 現在、活用方針について都と共同で検討を進めている。防災機能の強化を第一としながら、行政需要を考慮した施設構成としていく。

あと18年もつ区役所は、急いで壊す必要なし 広町開発と合わせた庁舎建て替えではなく、区民参加で検討を

問 庁舎の建て替えは、利用者アンケートの実施や区民参加の会議体の立ち上げ等、徹底した住民参加と情報公開を基本とし、建設基本構想等を策定するよう求める。

答 区民に便利に使っていただける庁舎という事が、大事と考えている。
[その他の質問]

・障害者の相談支援体制は、在宅介護支援センター併設ではなく、当事者参加を位置付けて、自立支援協議会を中心にしていねいな検討を
・高すぎる国保料は引き下げを
・滞納者への最低生活費の差押えやめよ